



未来の先生展
2017

基礎運動能力・社会性を育てるテクニック ドイツ生まれバルシューレ

開催日時 2017年 8月 26日(土) 16:20-17:50

場 所 武蔵野大学有明キャンパス 1号館4F 402教室

司 会 コサレヴァ タチアナ (株式会社アスリートプランニング)

内容

目的は「基礎運動能力」と「自発性」の向上

習い事として特定の種目・競技の教室やクラブチーム等に参加をさせると、当然その目的は「競技力の向上」になります。そして、「競技力の向上」を目的とするからこそ、特定の運動パターンの反復練習となり、運動のバリエーションが制限されてしまうのです。

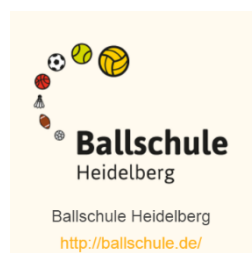
バルシューレは、基礎運動能力を高めるための動きを取り入れた120種類を超えるボールゲームを通して、様々な体の動きを体験します。また、バルシューレの認定資格を持った指導者は、技術指導をせず、ゲームの中で「どうやったらうまくやれるか」を子供達自身に考えさせ、自発的に探究していく環境作りを行います。子ども達が夢中になって体を動かす過程で“基礎運動能力”と“自発性”を高める。これが、バルシューレに取り組む目的です。

ここに注目！

児童期の発達的特徴に合わせた運動教育

幼児期～児童期は人生の中でも運動能力の発達において非常に重要な時期です。また、脳重量においては成人の約90%に及ぶ重量はこの時期に形成されます。実はこの時期には、特定の競技で子どもたちの運動バリエーションを制限してしまうのではなく、幅広いスポーツの種目を越えたプレイ重視の運動を経験させることの方が重要です。バルシューレは120種類を超えるボールゲームを通して様々な体の動きを経験するプログラムであり、児童期の発達的特徴に合わせた運動教育になっています。

(株) アスリートプランニング バルシューレ事業部



Ballschule (バルシューレ) はドイツで生まれたボール遊び教室。児童が楽しく関わりながらも、基礎運動能力・社会性・思考性・自発性を身に付けられる教育研究を背景に持ったボール遊び教室です。ドイツ最古の大学であるハイデルベルグ大学(創立1386年)のロート教授によって開発されたプログラムです。私達は、開発元であるバルシューレハイデルベルグ及び日本の連携先であるバルシューレジャパンと共にバルシューレの継続的なプログラム開発及び品質向上のための研究活動に取り組んでいます。

参加者へのメッセージ

「本当の遊びの楽しさを体験しましょう！」

イマドキの子供の成長課題に応じたプログラム

バルシューレ！子供の成長を促すプログラムを、
まず指導者・大人で体験したいと思います。

ワクワクする時間になりますので、ぜひよろしく
お願いします！

